

5: 慢性骨髄性白血病(CML)／骨髄増殖性腫瘍(MPN)【小児】

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 谷澤 昭彦	福井大学医学部	がん専門医育成推進講座
嶋田 博之	慶應義塾大学病院	小児科
村松 秀城	名古屋大学医学部附属病院	小児科
安井 昌博	大阪府立母子保健総合医療センター	血液・腫瘍科
石田 也寸志	愛媛県立中央病院	小児科
嶋田 明	岡山大学病院	小児血液・腫瘍科
森 麻希子	埼玉県立小児医療センター	血液・腫瘍科

2. 承認研究の進捗状況(2016 年 1 月-12 月 ※JSHCT2017 を含む)

5-2	「慢性骨髄性白血病に対する同種造血幹細胞移植の成績」 PI: 村松秀城
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
5-3	「小児・AYA 世代の慢性骨髄性白血病(CML)に対する骨髄非破壊的移植(RIST)の成績」 PI: 嶋田博之
学会発表: 済 (WG 研究業績一覧参照)	
論文業績:	
5-4	「同種造血幹細胞移植後に再発した慢性骨髄性白血病(CML)に対する治療戦略の検討」 PI: 嶋田博之
学会発表:	
論文業績:	

3. 会議開催記録(2016 年 1 月-12 月)

日時	場所	会議内容
2016/01/10	国立がんセンター中央病院	成人 WG と合同で開催し、現在検討中および解析中のテーマについて討議をおこなった
2016/03/05	名古屋国際会議場	成人 WG と合同で開催し、現在検討中および解析中のテーマについて討議をおこなった

4. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2016 年 12 月末時点まで)

(373)回

5. WG の今後の活動方針・抱負など

課題「小児・AYA 世代の慢性骨髄性白血病(CML)に対する骨髄非破壊的移植(RIST)の成績」については、予後因子との関連で論文化を進める。課題「同種造血幹細胞移植後に再発した慢性骨髄性白血病(CML)に対する治療戦略の検討」では移植後再発後の治療内容および結果を検討して、学会発表へとまとめる。成人 WG と合同で新たな研究課題に取り組む。
--